

1 現状認識

① 申請者の事業概要

事業概要について、詳しく記載

② デジタル技術導入に係る現在の課題

(本事業で改善を実施する部署・業務・業務フロー等の課題を記載)

デジタル技術導入に係る現在の課題について、
詳しく記載

2 デジタル技術導入について

① 取組内容(課題解決を図る目的・手段を記載。※補助対象外の内容も含めて記載)

デジタル技術を導入する目的や、どのような取組を実施することで課題解決を図っていくのか、詳しく記載

② 期待される効果(定性的かつ定量的に記載)

定性的効果と定量的効果の
両側面から記載

例)定性的効果

- ・デジタル技術導入により不良品を削減することで、顧客からの信頼度向上につながる。
- ・従業員の負担を軽減し、働きやすい会社を目指す。

例)定量的効果

- ・生産性向上(目視の作業をデジタル技術導入によって自動化することで、現在1時間あたり5000個～8000個の製造個数を、12,000個まで増加が見込める。)
- ・ロス率の削減(不良品の発生率を、現在の2%から0.5%までの低減が見込める。)
- ・作業時間の削減(デジタル技術導入により、現在1人あたり〇〇分費やしている作業時間を、△△分まで削減できることが見込める。)

③事業スケジュール

着手予定日	年	月	日
完了予定日	年	月	日

事業の着手と完了の予定日を記載(着手については、
期間に余裕をもつこと)

④デジタル機器等の明細 ※補助対象外の機器等についても記載

	機器等の名称	設備等の種類	数量	金額(税抜)	対象経費該当 (該当経費に○)
1	製品名・型番 令和〇年〇月 分～〇月分	月額リース料	5か 月分	150,000 円 (30,000 円×5)	○
2	製品名・型番	ソフトウェア初 期導入費用	1	100,000 円	○
3	製品名・型番	パソコン購入	1	200,000 円	

		費			
4	サービス名	クラウド月額利 用料	12ヶ 月	240,000 円 (20,000 × 12)	○
5				円	
補助対象経費合計(A) ※対象経費該当欄で○の金額の合計				490,000 円	
交付申請額 (A) × 1/2 (百円未満切捨) 上限100万円				245,000 円	

※欄が足りない場合は適宜、行数、ページ数を追加すること

- ・補助対象経費については、○を記入
- ・補助対象外経費についてもすべて記載
- ・リース料、利用料は、当該年度の 2 月末までに支払いを完了させた分 が対象。一括で支払う場合は、最大 1 年間分 が対象。